

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2005年4月6日

2005年4月4日現在：

4月4日に終わる週でも前週に引き続き、各地で有効な降水が見られた。Adams 及び Lincoln 郡に於いても 0.06~0.47 インチの降水があった。Pullman では 0.43 インチ、Walla Walla 郡でも纏まった降水があり、冬小麦の状況を改善した。しかし、Asotin/Garfield 郡では、この週でも降雨は非常に少なかった。気温は低く、平均気温は平年を 5~7 度 F 程下回った。山岳部では降雪となった。1 週間の州平均農作業稼働日数は 3.5 日(前週：4.0 日)であった。

2005年3月31日の農務省発表の2005年産ワシントン州の冬小麦作付面積予想は、1,900,000 エーカーで昨年(1,800,000 エーカー)比 106%と発表された。春小麦の作付けは 400,000 エーカーと昨年(530,000 エーカー)比で 13%減少の予想となった。

感慨用水及び土壌水分：4月4日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	6%	28%	56%	10%
Topsoil Ave.	0	15	78	7
Subsoil	26	41	32	1
Subsoil Ave.	1	18	79	2
Irrigation W.	9	25	65	1
Irr. Water Ave	10	16	74	0

Ave. means 5-year average

小麦の生育状況：4月4日現在

Spring Wheat	This week	Last week	2004	5-yr. Ave.
Planted (%)	64	46	54	34
Emerged (%)	21	13	19	9

小麦の作柄状況：4月4日現在

Winter Wheat	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Dryland (%)	2	2	39	48	9
Irrigated (%)	0	1	18	77	4

Source：Washington Agricultural Statistics Service, USDA

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>